

えびな市議会だより

平成21年12月15日
編集発行
でんわ 046(235)4931(直)
FAX 046(234)4646(直)
URL http://www.city.ebina.kanagawa.jp

市民本位の議会を目指す
今、生活の危機はますます深刻になっています。失業率、有効求人倍率は、史上最悪水準を記録しています。この1年間に民間企業の年間給与は平均7万600円も減り、対前年度比0.0%も減りました。この1年間に民間企業の年間給与は平均7万600円も減り、対前年度比0.0%も減りました。

副議長



しむら けんいち
志村 憲一
(共産党・市議10期)

議長



すずき そとお
鈴木 惣太
(新政海クラブ・市議3期)

11月臨時会

11月13日、平成21年第4回臨時会を開催しました。今臨時会では、市長から提出された条例の一部改正案や補正予算案など、議案を審議した後、議員提案の意見書「肝炎対策のための基本法の制定を求める意見書」・「さがみ縦貫道路の海老名インター・チェンジから東名厚木インター・チェンジ間の利用料金に関する意見書」を全員賛成で原案可決しました。その後、議長・副議長から辞職願いが提出され、議長および副議長の選挙を行いました。その他議案の審議結果は平成21年第4回臨時会の会議結果のとおりです。

議長・副議長を改選



公開しています
議会交際費

録音版のご案内

えびな市議会だより「録音版」を作成しています。
障がい者手帳（視覚）をお持ちでご希望の方は、市社会福祉協議会までお問い合わせください。

問 ☎ (235)0220



議会交際費とは、議長等が議会を代表して行う活動や外部の個人または団体との交際に要する費用です。海老名市議会では、21年度から議会交際費の情報公開し、公正で透明な議会運営を推進しています。市ホームページから「市議会」→「議会交際費」をクリックし、ご覧ください。

○肝炎対策のための基本法の制定を求める意見書：この意見書は適切なウイルス対策に係る基本法・根拠法の制定を求めるもので、全員賛成で原案可決しました。

○海老名市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正：市職員の給与および期末手当などの支給率を引き下げるものです。改正により職員給与は民間の平均給与を大きく下回る結果となり、職員の意欲低下を招き、内需拡大にも逆行するとの反対意見がありましたが、賛成多数で原案可決しました。

○海老名市長等常勤の特別職の給与に関する条例の一
部改正・海老名市教育長の給与その他の勤務条件に関する条例の一部改正：経済情勢にかんがみ、期末手当の支給率を引き下げるもので、全員賛成で原案可決しました。

○さがみ縦貫道路の海老名インター・チェンジから東名厚木インター・チェンジ間の利用料金に関する意見書：この意見書は21年度末に開通するさがみ縦貫道路海老名インター・チェンジま

大臣、厚生労働大臣へ送付されました。

○さがみ縦貫道路の海老名インター・チェンジから東名厚木インター・チェンジ間の利用料金に関する意見書：

この意見書は21年度末に開通するさがみ縦貫道路海老名インター・チェンジから東名厚木インター・チェンジま

での料金設定について、減額等の措置を要望するもので、全員賛成で原案可決しました。意見書は、海老名市議会の意見として、国土交通大臣へ送付しました。

○海老名市長等常勤の特別職の給与に関する条例の一
部改正・海老名市教育長の給与その他の勤務条件に関する条例の一部改正：経済情勢にかんがみ、期末手当の支給率を引き下げるもので、全員賛成で原案可決しました。

○海老名市長等常勤の特別職の給与に関する条例の一
部改正・海老名市教育長の給与その他の勤務条件に関する条例の一部改正：経済情勢にかんがみ、期末手当の支給率を引き下げるもので、全員賛成で原案可決しました。

○さがみ縦貫道路の海老名インター・チェンジから東名厚木インター・チェンジ間の利用料金に関する意見書：

議員（共産党）が、有効投票数21票中12票を獲得し、副議長に選ばれました。同

議員は、東柏ヶ谷在住で市議会議員10期目の63歳。こ

れまでに市議会副議長をはじめ、経済建設常任委員会委員長、まちづくり対策特別委員会委員長などを歴任しています。続いて、議席の変更を行った後、常任委員会委員の選任、議会運営委員の辞任に伴う補欠選任、高座清掃施設組合議会議員および広域大和斎場組合議会議員の補欠選舉を実施し、さらに海老名市農業委員会委員を推薦しました。その後、議会選出の監査委員の退職に伴い、新たに市川敏彦議員（新政海クラブ）を選任することを全員賛成で同意し、市議会の全役職を決定しました。

○さがみ縦貫道路の海老名インター・チェンジから東名厚木インター・チェンジ間の利用料金に関する意見書：

議員（共産党）が、有効投票数21票中12票を獲得し、副議長に選ばれました。同

議員は、東柏ヶ谷在住で市議会議員10期目の63歳。こ

れまでに市議会副議長をはじめ、経済建設常任委員会委員長、まちづくり対策特別委員会委員長などを歴任しています。続いて、議席の変更を行った後、常任委員会委員の選任、議会運営委員の辞任に伴う補欠選任、高座清掃施設組合議会議員および広域大和斎場組合議会議員の補欠選舉を実施し、さらに海老名市農業委員会委員を推薦しました。その後、議会選出の監査委員の退職に伴い、新たに市川敏彦議員（新政海

クラブ）が、海老名市議会第33代目の議長に選ばれました。同議員は、柏ヶ谷在住で市議会議員3期目の66歳。これまでに総務常任委員会委員長、議会運営委員会委員長などを歴任しています。

○さがみ縦貫道路の海老名インター・チェンジから東名厚木インター・チェンジ間の利用料金に関する意見書：

議員（共産党）が、有効投票数21票中12票を獲得し、副議長に選ばれました。同

議員は、東柏ヶ谷在住で市議会議員10期目の63歳。こ

れまでに市議会副議長をはじめ、経済建設常任委員会委員長、まちづくり対策特別委員会委員長などを歴任しています。続いて、議席の変更を行った後、常任委員会委員の選任、議会運営委員の辞任に伴う補欠選任、高座清掃施設組合議会議員および広域大和斎場組合議会議員の補欠選舉を実施し、さらに海老名市農業委員会委員を推薦しました。その後、議会選出の監査委員の退職に伴い、新たに市川敏彦議員（新政海

<p